

1 水道の普及

本県の水道は、甲府市が大正2年3月に給水人口10万人の施設を創設したのを初めとして、昭和10年までに上野原町、都留市、河口湖南水道企業団、大月市、勝沼町、富士吉田市が創設し、現在21施設の上水道が県内総人口の約7割の人々の生活を担っている。

しかし、簡易水道への依存率は依然として高く、事業の経営規模も給水人口300人以下の小規模のものが多い。

水道の普及は、戦後の生活水準の向上と衛生思想の普及、昭和27年の簡易水道に対する国庫補助制度の創設、さらに、昭和30年代からの経済成長に伴う施設数、給水人口、給水量の増加、昭和38年度の県単補助制度の創設等によって促され、昭和51年度には90%台に達した。

以後、昭和54年度に山梨県水道整備基本構想を策定し、未普及地域の解消や広域的な水道整備促進に努めてきた。

平成16年度末の給水人口は876,317人で、総人口900,294人に対する普及率は、97.3%であり、平成15年度末の全国普及率96.9%を上回っている。

市町村別の普及率は、市98.2%、町96.5%、村80.5%となっており、町村の普及率が市の普及率に比べて低い現状にある。

普及率が100%の町村は3(昨年度比3減)であるが、これは普及率100%の町村が他の町村と合併したため等である。また、95%以上の市町村は26(昨年度比7減)、85%未満の町村は3(昨年度同数)である。

現在給水人口と普及率 (平成17年3月31日現在)

(単位：人)

| 区 分 | | 市 | 町 | 村 | 計 | |
|------------------|-------|---------|---------|--------|---------|---------|
| 総 人 口 | | 708,691 | 162,344 | 29,259 | 900,294 | |
| 給 水 人 口 | 上 水 道 | 549,662 | 85,768 | 3,035 | 638,465 | |
| | 簡易水道 | 145,350 | 70,960 | 18,547 | 234,857 | |
| | 内 訳 | 公 営 | 145,350 | 70,960 | 18,165 | 234,475 |
| | | その他 | 0 | 0 | 382 | 382 |
| | 専用水道 | 1,014 | 0 | 1,981 | 2,995 | |
| | 計 | 696,026 | 156,728 | 23,563 | 876,317 | |
| 普 及 率 (%) | | 98.2 | 96.5 | 80.5 | 97.3 | |